

あそんで、まなんで、そなえる 防災力アップ体験イベント
『もしも FES 大阪 2026』 グラングリーン大阪で開催決定！
会期：2026 年 3 月 14 日(土)・ 15 日(日) 10:00～17:00
会場：グラングリーン大阪 ロートハートスクエアうめきた

こくみん共済 coop 〈全労済〉(全国労働者共済生活協同組合連合会 代表理事 理事長：打越 秋一) は、朝日放送テレビ株式会社(代表取締役社長：今村 俊昭)とともに、「防災・減災」の普及啓発を目的としたイベント『もしも FES 大阪 2026』を 3 月にグラングリーン大阪で今年も開催いたします。

会場では、昨今緊張感の増した南海トラフ地震の「もしも」の時を想定し、地震発生から避難までどんな行動を取れば良いのか?を楽しみながら学ぶコンテンツを用意。さらには、防災の最前線を走る企業が参加するブースや朝日放送テレビ・ラジオの人気番組のステージなどで、楽しく「防災・減災」を学ぶことができます。

また、イベント週の 3 月 9 日(月)～15 日(日)の 1 週間、朝日放送テレビでは「防災・減災」をテーマに「アスミライ week」キャンペーンを実施します。イベントだけではなく、ニュース情報番組「おはよう朝日です」(月～金 午前 5 時 00 分～)、「news おかえり」(月～金 午後 3 時 40 分～)をはじめ、様々な番組で防災にまつわる企画を放送予定です。

朝日放送ラジオでも平日あさの生ワイド番組「おはようパーソナリティ小縣裕介です／古川昌希です」(月～金 午前 6 時 30 分～)で防災について(週)ベルト企画を行う予定です。

●アスミライ(プロジェクト)とは

「今日より良いアスのために、ミライのために、できることを続けていく」。

防災をはじめ、世界を取り巻く様々な社会課題に取り組み、サステナブルでだれもが暮らしやすい社会の実現を目指す A B C テレビの取り組みです。

公式 H P : <https://www.asahi.co.jp/asumirai/>

■「もしも FES 大阪 2026」開催概要

※開催内容が随時変更になる可能性があります。最新情報は公式 H P をご確認ください。

名 称	もしも FES 大阪 2026
開 催 日 時	2026 年 3 月 14 日(土)・ 15 日(日) 10:00～17:00
会 場	グラングリーン大阪 ロートハートスクエアうめきた
入 場 料	無料
主 催	こくみん共済 coop 〈全労済〉 朝日放送テレビ株式会社
後 援	大阪府・大阪市
公 式 H P	https://sousei.asahi.co.jp/moshimo-fes2026/

■「もしも FES 大阪 2026」開催の背景

『もしも FES 大阪 2026』は、一般社団法人渋谷未来デザインの「もしもプロジェクト」の一環で 2022 年 9 月に開催された、『もしも FES 渋谷 2022』の流れをくんだ防災イベントで、2024 年 10 月の『もしも FES 大阪 2024』に続き 2 度目の開催となります。

2024 年 1 月には能登半島地震が発生し、8 月には南海トラフ地震臨時情報が初めて出されるなど、南海トラフ地震の想定被災エリアにある大阪において、防災・減災・備えへの重要性が高まっています。

2026 年 3 月 11 日は東日本大震災から 15 年。本イベントを通じて、多くの来場者に災害のシミュレーションを体感していただき、防災への意識を高めてもらうことを目的としています。



【朝日放送テレビ株式会社について】

本社所在地：〒553-8503 大阪市福島区福島 1 丁目 1 番 30 号

朝日放送テレビ株式会社は、大阪市に本社を置き関西広域圏を放送エリアとする地上波テレビ放送局です。「朝だ!生です旅サラダ」「ポツンと一軒家」「M-1 グランプリ」などの全国ネット番組から「相席食堂」といった関西発の人気番組まで、多くのコンテンツを制作しています。また、サステナビリティ方針の一環として「命と暮らしを守る」ための防災・減災活動に注力しています。放送を通じた情報発信だけでなく、2020 年には「阪神・淡路大震災 取材映像アーカイブ」を一般公開するなど、震災の記憶を社会に還元し、次世代へつなげる取り組みを積極的に展開しています。

(https://www.asahi.co.jp/hanshin_awaji-1995/)

【こくみん共済 coop について】

正式名称：全国労働者共済生活協同組合連合会

たすけあいの生協として 1957 年 9 月に誕生。「共済」とは「みんなでたすけあうことで、誰かの万に備える」という仕組みです。少子高齢社会や大規模災害の発生など、私たちを取り巻く環境が大きく変化しているなか、こくみん共済 coop は、「たすけあい」の考え方や仕組みを通じて「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」にむけ、皆さまと共に歩み続けます。

◆こくみん共済 coop たすけあいの輪のあゆみ：<https://www.zenrosai.coop/web/ayumi/>

【もしもプロジェクトについて】

本プロジェクトは、東日本大震災から 10 年を契機とし、2021 年 3 月に立ち上げました。渋谷区観光協会、渋谷未来デザイン、こくみん共済 coop (全労済) の 3 団体が主催。もしも首都直下地震が起きたら、多くの交通機関がストップし、帰宅困難者は約 840 万人、避難生活者は約 480 万人にのぼるという被害予測があります。また、予期せぬ災害の発生により、75%もの人が思考停止に陥り、適切な行動ができなくなると言われています。「もしも」は「いつか」必ず起こるもの。しかし「もしも」に備えれば未来は大きく変わるはず。本プロジェクトは、暮らす人、働く人、遊ぶ人など、多様な人が集う渋谷を舞台に、一人一人が「もしも」の日のために何ができるかを考え、備えることで、レジリエントな街づくりをめざす取り組みです。

公式HP：<https://moshimo-project.jp/>



たすけあいの輪をむすぶ

<リリースに関する問い合わせ先> こくみん共済 coop SDGs・ブランド戦略部
〒151-8571 東京都渋谷区代々木 2-12-10 電話:03-3299-4232 / Email:koho@zenrosai.coop

<ご掲載・ご取材に関するお問い合わせ先>
株式会社ユース・プランニング センター 担当:藤井、河名、川上
Tel:03-6821-8699 / Fax:03-6821-8869
藤井:090-7900-7866 / s-fujii@ypcpr.com
河名:090-7900-2759 / k-kawana@ypcpr.com